

特集 私たちの地域づくり宣言!!



—今回の表紙—

私たちの暮らす地域はどんな特徴があるのだろうか?地域づくりを進めるためには、まずは地域を知ることが大切です。令和3年度地域づくりワークショップ『岐南がもっと好きになる!!～地域アセスメントから始める地域づくりワーク～』では、地域資源マップを作成したり、数字から地域を把握したりしました。そして、地域課題について考え、その解決方法を発表しました。

私たちの地域づくり宣言!!

岐南がもっと好きになる!!

～地域アセスメントからはじめる 地域づくりワーク～



令和4年3月28日(月)
やすらぎ苑 交流ホール

今年度の地域づくりワークショップは、数字から地域の特徴を把握したり、地域の良いところを話し合ったり、地域資源マップを作成したりしながら、地域アセスメントを行いました。さらに、地域の課題をどのように解決したらよいかを考え、『私たちの地域づくり宣言!!』として発表しました。

令和4年度から、各小学校区で活動します。みなさんも参加してみませんか?

◆ 西小学校区

みんなで つながるホッ!とタウン

- 令和4年度 あいさつ運動
- 令和5年度 ゴミ出しルールチラシ作成
- 令和6年度 防犯・危険マップ作成



◆ 東小学校区

人とのつながりをつくろう!

- 令和4年度 地域の資源マップづくり
- 令和5年度 一目でわかる目印
(のぼり・ステッカー)づくり
- 令和6年度 地域のお悩みアンケート調査

◆ 北小学校区(北小地区すてき発見隊)

「ねえねえ知ってる?」地域再発見!!

- 令和4年度 情報誌を作成して配布する
- 令和5年度 新しい拠点や活動を考える
- 令和6年度 多世代で活動を開始!!



令和4年度 岐南町社会福祉協議会 事業計画

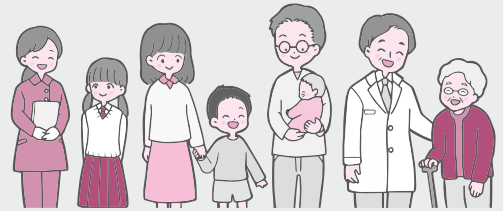
誰もが安心して暮らせる福祉のまちを目指して

相談体制の強化や地域住民・関係機関とのネットワークづくり、子育て支援を推進します。



<基本姿勢>

1. 保健・医療・福祉との連携を図り「誰もが家庭や地域の中で安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に努めます
1. 社会福祉事業に関する情報提供、利用者保護制度の推進など質の高いサービス提供に努めます
1. ボランティア活動事業や福祉教育を推進し、住民主体による地域福祉活動の充実に努めます
1. 高齢者や障がい者、子育て世代など、多様な町民が気軽に利用できる交流事業を推進し、社会参加や地域の活性化を図り地域福祉の充実に努めます
1. 地域福祉の推進役となる社会福祉協議会の組織強化に努めます



●の事業は令和4年度新規事業

地域づくり・ボランティア支援

- ボランティアセンター運営事業
(講座、ボランティア活動推進、ボランティア保険、ボランティアのマッチング、ネットワークづくり等)
- 生活支援体制整備事業
(生活支援サポーター講座、地域づくりワークショップ、ボランティアネットワーク交流、地域アセスメント、生活支援体制整備推進協議会)
- 認知症チームオレンジの推進
(認知症サポーター養成講座・認知症サポーターステップアップ研修等、相談支援、多職種連携の推進)
- ボランティア活動助成金
(サロン団体、生活支援団体等への活動費の助成)
- 地域ボランティア活動支援事業
- 災害ボランティアセンター体制整備事業
- 地域づくり計画作成事業
- 地域課題解決応援事業



▲地域アセスメントでのグループワーク

相談事業

- 心配ごと相談所の運営
(心配ごと相談、法律相談、人権・行政相談、不動産相談)
- 生活困窮者相談事業
(生活福祉資金貸付事業、フードバンク事業)
- 日常生活自立支援事業
- 地域見守り推進事業<アウトリーチ支援事業>
(高齢者世帯や障がい者世帯等への見守り訪問事業、ポスティング事業)
- 家族介護者教室
- 社会的孤立相談事業

子ども支援・子育て支援

- 福祉教育支援事業
(学校や保育園等との連携による福祉教育に関する事業、メッセージカード作成事業)
- 子どもの居場所づくり事業
- 児童療育ルーム運営事業
- 子どもの学習支援事業『マイルーム』
- 地域子育て支援拠点事業『にここサロン、すくすくサロン』
- 子ども食堂事業
- 子ども宅食事業



▲にここサロンでの「救命講習」のようす

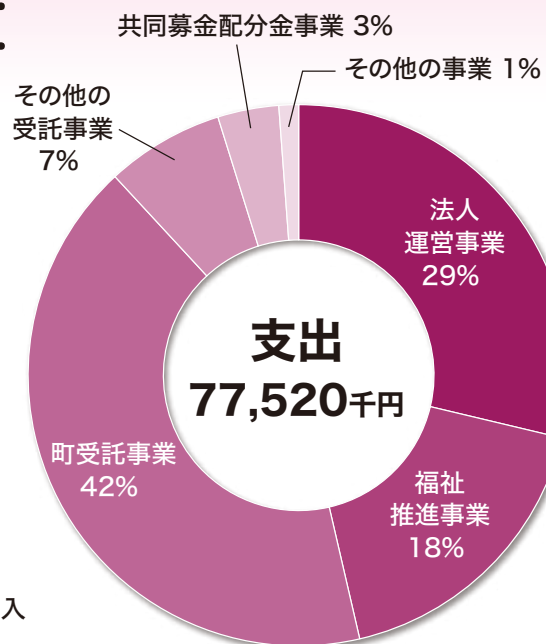
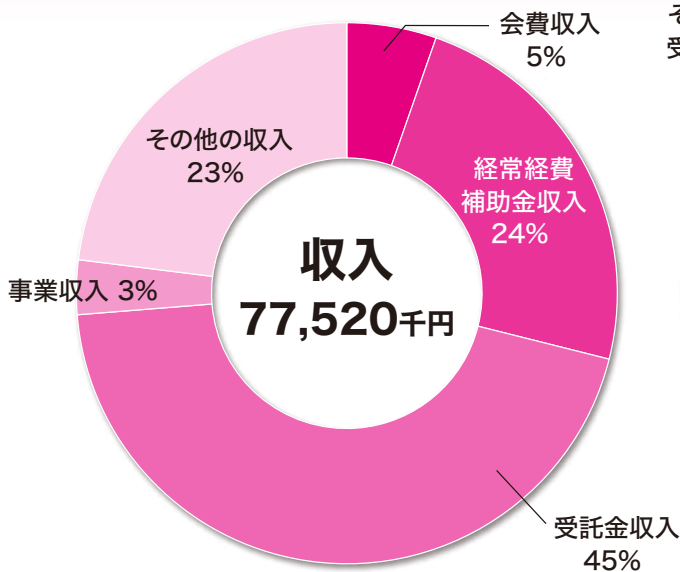
その他

- 広報活動(ホームページ・広報紙「社協ぎなん」・SNS等)
- 福祉大会の開催
- 社会福祉大会支援事業
(多世代参加を促すための託児等の体制整備)
- 多世代交流カフェ『なんカフェ』の運営
- 車いす、介護ベッドの貸出事業
- 福祉車両の貸出事業
- 生きがい福祉促進事業(老人クラブ連合会との連携による事業)
- 宅配図書サービス事業



▲多世代交流カフェ「なんカフェ」のお弁当

社会福祉法人岐南町社会福祉協議会 令和4年度 当初予算



次回(8月号)で、会費、共同募金配分金等を財源とする事業について詳しくお知らせします。

岐阜県共同募金会岐南町分会 令和4年度 事業計画・当初予算

【事業計画】

- ・ 理事会の開催
- ・ 町社会福祉協議会及び県共同募金会との連携強化
- ・ 赤い羽根募金、歳末たすけあい募金運動の推進
(戸別募金、街頭募金、法人募金、団体募金等の強化)
- ・ 共同募金に関する情報提供
- ・ 災害義援金募集



▲街頭募金のようす(笠松競馬場)

【寄附金会計当初予算】

収入項目	金額	支出項目	金額
赤い羽根募金収入	3,381,000	赤い羽根募金送付金	3,381,000
歳末たすけあい募金収入	760,000	歳末たすけあい募金送付金	760,000
締切後寄付金収入	1,000	締切後寄付金送付金	1,000
災害たすけあい義援金収入	60,000	歳末たすけあい義援金送付金	60,000
受取利息収入	1,000	受取利息等の送付金	1,000
合計	4,203,000	合計	4,203,000

パネルディスカッション

「岐南町社会福祉大会の現状と課題について」

3月6日(日)、やすらぎ苑において岐南町社会福祉大会が開催されました。

今回は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、Zoom配信により行い、多数の住民の皆さんが参加されました。

社会福祉功労者表彰の後、「岐南町社会福祉協議会の現状と課題について」と題したパネルディスカッションが行われました。

初めに、社会福祉協議会の活動内容について、財源やその使い道、詳しい事業内容などについて基調報告がありました。

次にパネリストとして参加された地域の福祉関係団体の方からは、地域における福祉活動の現状や課題などの意見が出されました。社会福祉協議会の今後の活動においては、地域の方と共に、情報交換や連携を図りながら進めていくことの大切さや、自主財源である会費募集や広報活動の必要性について考える機会となりました。

第29回 岐南町社会福祉大会



～パネリスト～

- | | |
|--------------|---------|
| 岐南町長 | 小島 英雄 氏 |
| 自治会連合会長 | 伏見 初吉 氏 |
| 民生委員児童委員協議会長 | 大竹 祥嗣 氏 |
| 二町教育委員会教育長 | 野原 弘康 氏 |
| 老人クラブ連合会長 | 小野木政則 氏 |
| ボランティア代表 | 松波智津子 氏 |





あたたかいお気持ちありがとうございます。(1月4日～3月31日)

(敬称略・順不同)

寄附

次の方々からご寄附をいただきました。
みなさまのご寄附は、町内の地域福祉事業に活用させていただきます。

株加藤鉄工バーナー製作所	4,080円
株美濃庄 岐南工場	2,664円
松原節夫	19,406円
岩田恵司	20,000円
匿名	10,000円

フードバンク

ご家庭や事業所からいただいた食品の寄附を、生活に困っている方に無償でお渡ししています。

寄付件数 8件
利用件数 10件



▲明治安田生命岐南営業所の皆様から、食糧をご寄附いただきました

社協会員募集のご案内

地域活動への第一歩!!
皆さまの会費が、地域福祉を支える貴重な財源となります。

自治会関係者のご協力により、6月以降に社会福祉協議会の会員募集を行います。
会費の納入にご協力よろしくお願いたします。

一般会費 1口	1,000円
賛助会費 1口	1,000円
法人会費 1口	5,000円
特別会費 1口	10,000円

(年額)

会費は社会福祉協議会窓口でも受け付けています。



▲会費を活用した事業のようす
(福祉教育支援事業:視覚障がい体験・講話)

心配ごと相談所

日常生活における悩みごとや心配ごとなどご相談に応じます。

どんなささいな内容でも結構です。お気軽にご相談ください。

相談は無料で、秘密は堅く守られます。

心配ごと相談 第1.3.4.5火曜日

法律相談 第2.4火曜日

人権・行政相談 第2火曜日

不動産相談 第3火曜日

時間 午後1時～4時

場所 やすらぎ苑

※法律相談、不動産相談は事前予約が必要です。

